

9月

出あい
ふれあい
学びあい

学 び あ い 月 間

▶橋幸夫さんを講師に迎えて行われた記念講演。老人性痴呆症の母親と家族の奮闘を語り、満員の会場を感動させました。



豊かな教育風土をはぐくもうと毎年9月の第3日曜日に実施してきた「教育の日」も今年で15回目。この教育の日を更に発展、充実させようと考え、今年から9月を「学びあい月間」と決めました。

初日の1日は、市民文化会館において高齢者社会をテーマにしたシンポジウムと講演会が、14日から16日までは、中央公民館を主会場に大館市の埋蔵文化財展や発明工夫展などが開催され、大勢の人でにぎわいました。



▶「老人を抱えている家族の問題」と題して行われたシンポジウムで、四人の女性が実情などを力強く訴えました。



▶小学校十二校の児童による鼓隊パレード。今日はうまくできたかな。



▲初公開！大館市の埋蔵文化財展。15,000年前からの大館の歴史がここに。



▲友達同士や家族づれでにぎわいをみせた発明工夫展。皆さんの発想のすばらしさに脱帽します。



▶力作ぞろいの書画展。自分の作品はあったかな。